

2011年6月17日

各位

チャイナ・ボーチー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド  
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン  
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語） CFO ツアオ・シャオピン  
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先 日本事務所  
（日本語、中国語、英語） 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-16  
ビュロー虎ノ門 1005号室  
代表補佐 王 尚子  
電話番号 03-3595-2008  
0034-800-1-00070（IR専用フリーダイヤル）

当社連結子会社による脱硫プロジェクトのオペレーションズ・アンド・  
メンテナンスサービスの契約更新に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、山西神頭発電有限責任公司（以下「山西神頭」といいます。）との間で、同社が運営している4基200MWユニット排煙脱硫システム向けに運行・修繕・保全を含めるオペレーションズ・アンド・メンテナンスサービス（以下「O&Mサービス」といいます。）を提供する契約（以下「本契約」といいます。）の契約更新に合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約期間延長の経緯

本契約の相手方である「山西神頭」は業界大手の中国電力国際有限公司傘下の主力発電所であり、火力発電を主業務とする大型発電企業であります。山西神頭は火力発電4基200MWユニットを運営しています。

北京博奇はすでに2009年4月に山西神頭との間で当4基ユニット向けのO&Mサービスの契約を締結しておりますが（2009年4月27日に「当社連結子会社による脱硫システム向けのメンテナンス契約の受注に関するお知らせ」を開示済み。）、2011年4月の契約期間終

了後も、本契約の更新を前提にこれらのユニット向けの O&Mサービスの提供を継続し、契約更新に向けて交渉し続けてきました。北京博奇が蓄積してきたノウハウや、これまで築いた良好な協力関係により、契約金額の合意に達し、契約更新に至りました。

当契約更新及び実行により、両社間の協力関係が一層強化され、当社の O&M 事業ノウハウの蓄積、市場開拓にも繋がります。

## 2. 契約内容

- 当事者 : 北京博奇及び山西神頭
- 契約概要 : 北京博奇が山西神頭の 4 基 200MW ユニット排煙脱硫システム向けに O&M サービスを提供します。
- 契約金額 : 契約概要に規定された O&M サービス対価として、電力網への卸価格で概算すれば、北京博奇が山西神頭より約 1,656 万人民币/年 (年間ベースで約 206 百万円<sup>i</sup>) を受領します。
- 契約期間 : 2011 年 4 月 15 日から 2013 年 4 月 14 日まで。

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国山西省朔州市
契約形態	O&M サービスの提供
装置規模	4×200 MW

## 3. 業績に与える影響

本契約更新による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

<sup>i</sup>人民元の日本円への換算は、2011 年 6 月 17 日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである 100 円=8.0278 人民元によります。